



スバル エクシーガ

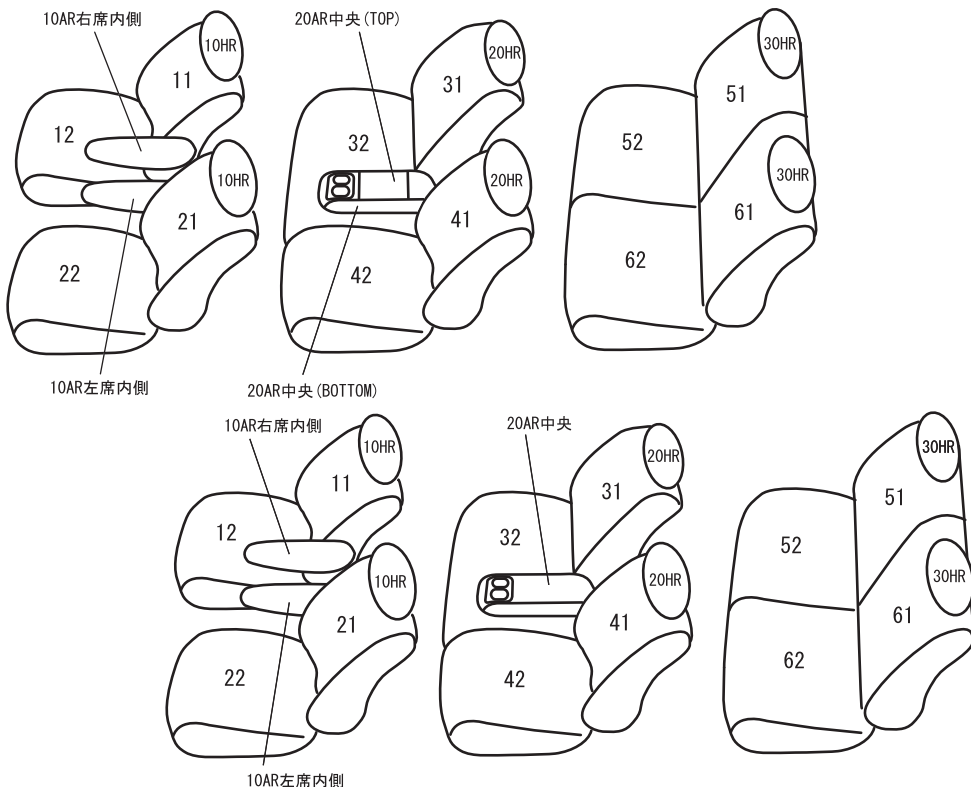
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

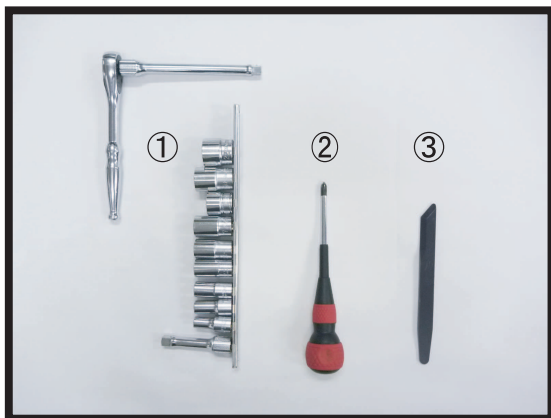
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関するの注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

8250/8251

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ① ソケットレンチセット
- ② +ドライバー
- ③ ヘラ

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



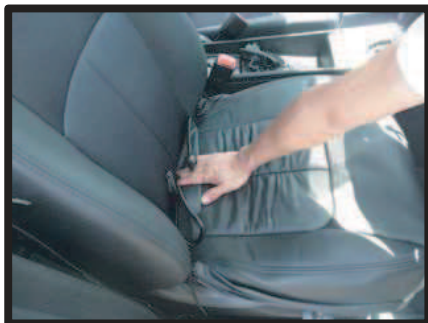
- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面(パワーシート)

※手動シートの車は4ページからご覧下さい



①カバーを図のように裏返し、シートのラインに合わせます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整し入れやすい位置で行って下さい。



②シートの内側の生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け、シートのラインに合わせてながらカバーをかぶせます。



⑤④で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



③シート全体にカバーをかぶせます。



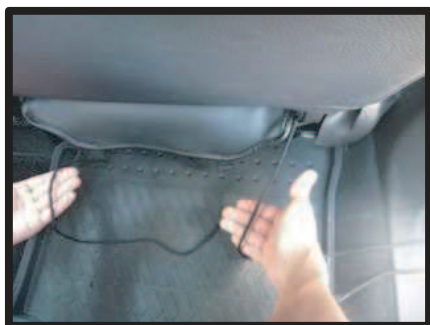
⑥背もたれと座面の隙間にカバー両側面のヒモを入れ込みます。



⑦⑥で入れ込んだヒモを引き出します。
ヒモとシートの配線が引っ掛からない
ようにします。



⑩⑧で引き出したヒモを⑪、⑫で結び
留める際、矢印の位置に引っ掛かる
ようにして下さい。



⑧カバー両側面のヒモを引き出します。



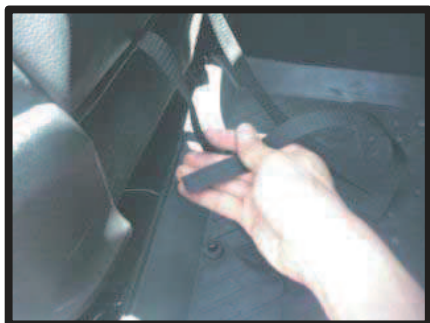
⑪ヒモを背面側で固定します。片側の
ヒモで輪を作り、輪の中にもう一方
のヒモを通し、適度に力をかけなが
ら引っ張ります。



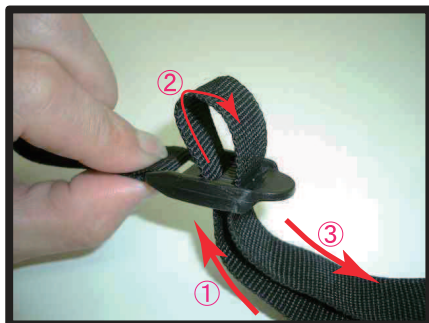
⑨シート外側の生地をシートとプラス
チック部の隙間に入れ込みます。



⑫ヒモを緩めないように結び合わせて
固定します。



⑬カバー前方にあるベルトです。



⑯①～③の順番にベルトをバックルに通してベルトを引くと、カバーの前後が引き絞り固定されます。



⑭ベルトは矢印部分の下からシート裏を通して背面から引き出します。



⑰ベルトで固定した背面です。



⑮1 ページ⑤で引き出した生地についているバックルと⑭で引き出したベルトを固定します。

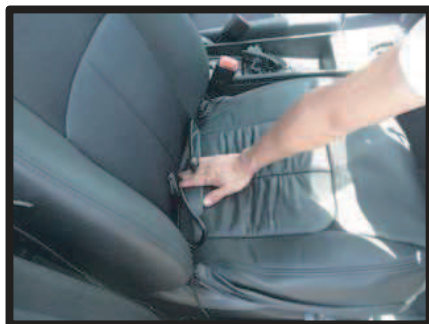


⑯カバーのラインを整え1列目運転席側座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

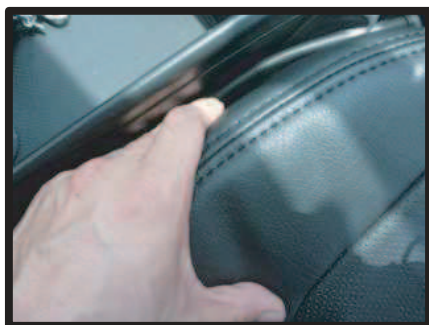
1 列目座面(手動シート)



①カバーを図のように裏返し、シート
のラインに合わせます。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。背もたれの角度を調整し
入れやすい位置で行ってください。



②シートの内側の生地に付いているマ
ジックテープをシートに直接貼り付
け、シートのラインに合わせながら
カバーをかぶせます。

※助手席側にはマジックテープは付い
ていません。



⑤④で入れ込んだ生地を背面から引き
出します。



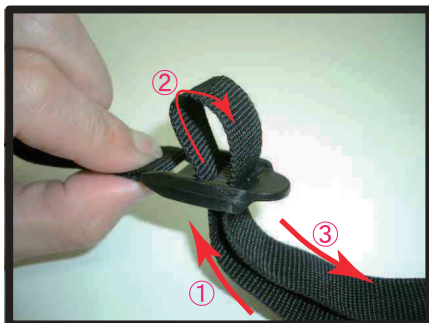
③シート全体にカバーをかぶせます。



⑥カバー側面の生地をシートとプラス
チック部の隙間に入れ込みます。



⑦カバー前方にあるベルトです。



⑩①～③の順番にベルトをバックルに通してベルトを引くと、カバーの前後が引き絞り固定されます。



⑧ベルトは矢印部分の下からシート裏を通して背面から引き出します。



⑪ベルトで固定した背面です。



⑨4ページ⑤で引き出した生地についているバックルと⑧で引き出したベルトを固定します。



⑫カバーのラインを整え1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、表紙から4枚目と5枚目の『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

注意事項：アームレストを外してから取り付けます。15ページ参考



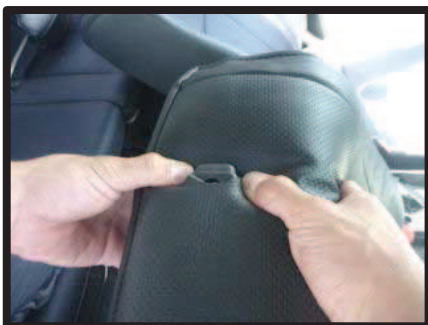
①カバーを図のように半分程裏返し、シートのラインに合わせます。



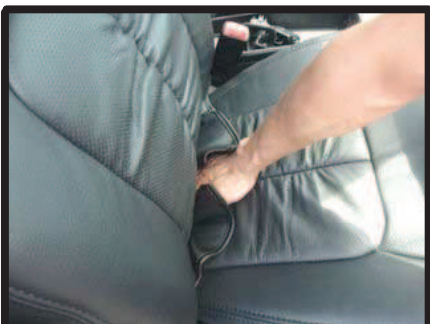
④③で入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑤ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。生地伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

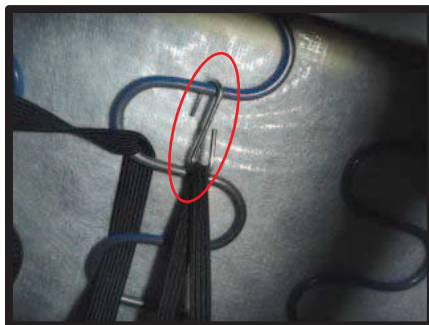


⑥ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出した図です。

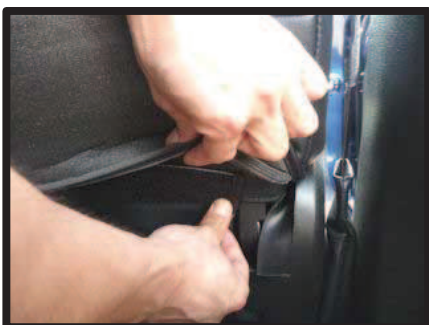
1 列目背もたれ続き



⑦①～③の手順で側面のシワをシート中央に寄せ、そのまま下になぞるようにシート側面のシワが無くなる迄カバーをシートに馴染ませます。



⑩S字フックをシート裏側の金属部に引っ掛け固定します。



⑧カバーの背面下と4ページ図④で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑪固定した背もたれ背面の写真です。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります。危険です。



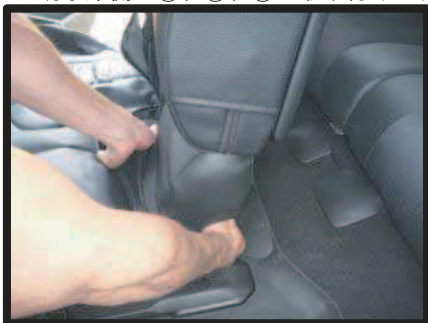
⑨背面下の生地に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑫サイドエアバッグ装備車は、サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整え1列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面

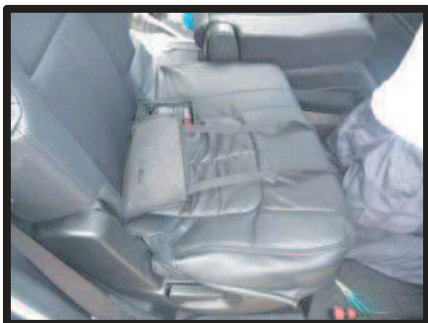
※助手席側は①、⑨、⑩の取り付けはありません。



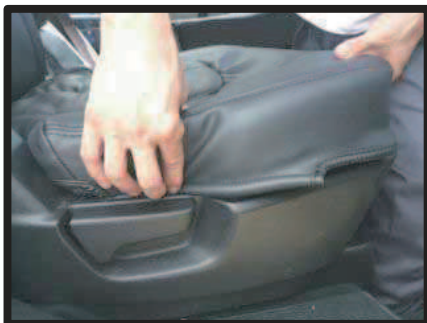
①2列目運転席側のカバーは、まず図のようにアームレスト下の突起部からカバーをかぶせます。



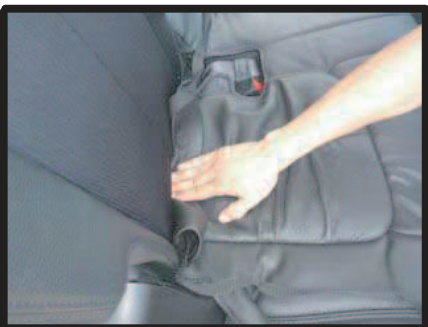
④シート付け根の生地を図のように入れ込みます。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑤シート側面の生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

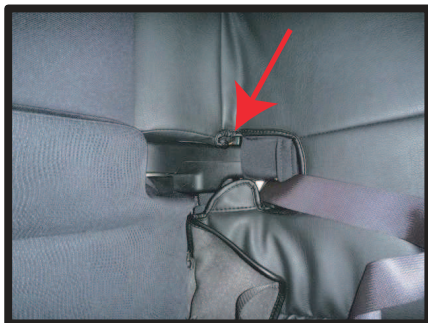


⑥シートベルトバックルの位置にあたるカバーには、ゴムが付いていますので、図のようにバックルにゴムを通します。

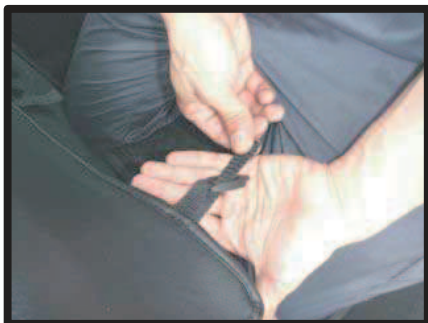
※助手席側は①、⑨、⑩の取り付けはありません。



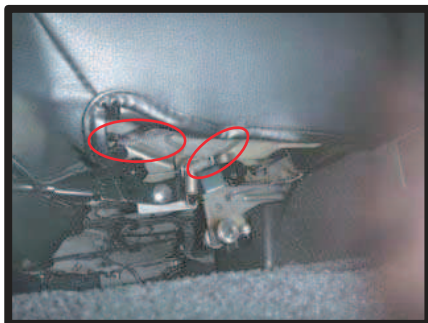
⑦ 8ページ③で入れ込んだ生地をシート
の背面から引き出します。



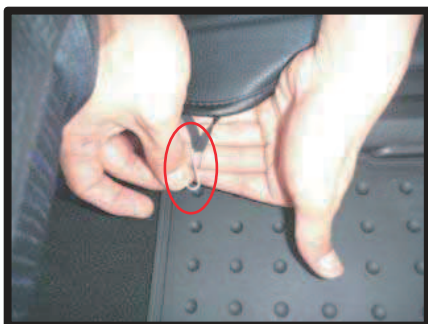
⑩ 手動シート車の場合、背もたれ付け
根部分のアームレスト側に付いてい
るゴムは矢印で示した部分の下の隙
間から通し、座面下に通じる穴から
出します。



⑧ 前側の生地に付いているバックルと
⑦で引き出した生地のリボンとを固定
します。



⑩ S字フックをシート裏側の金属部に
引っ掛け固定します。



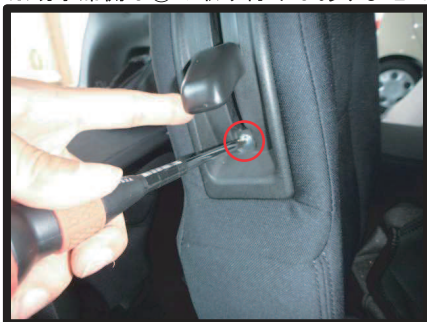
⑨ カバーの内側面下や中央部分に付い
ているゴムに付属のS字フックを取
り付けます。



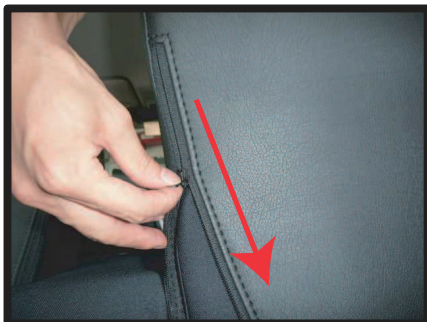
⑪ カバーのラインを整え2列目運転席
側座面の完成です。
助手席側も一部形状が異なりますが
同様に取り付けます。

2列目背もたれ

※助手席側は⑩の取り付けはありません。



①手動シート車の場合、カバーをかぶせる前にリクライニングレバーの上下のネジを緩めておき、シートとの隙間にカバーの生地が入り込みやすくします。



④手動シート車の場合は内側面のファスナーを閉じます。



②カバーを図のように半分程裏返し、シートのラインに合わせます。

※手動シート車の場合は、内側面のジッパーを開けた状態にして、同様の作業をします。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



③シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑥入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



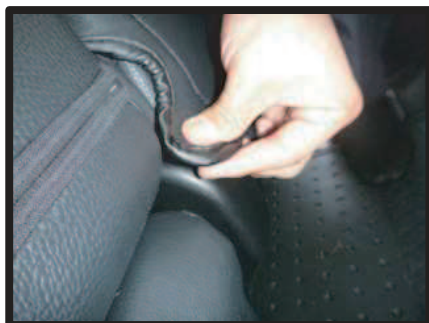
⑦カバーの背面下と⑥で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑩生地をリクライニングレバーのプラスチック部に入れ込んだ図です。



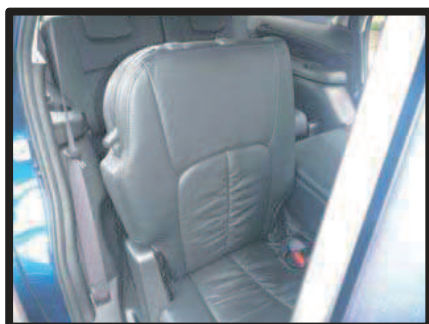
⑧ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。取り出し方法は、6ページ⑤と同様です。



⑪アームレスト付け根の生地をマジックテープで固定します。



⑨生地をヘラ等を使用し、リクライニングレバーのプラスチック部とシートの間に入れ込みます。



⑫カバーのラインを整え2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

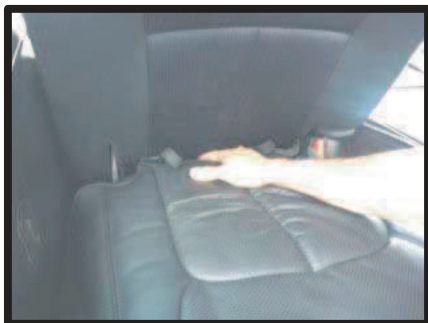
3 列目座面



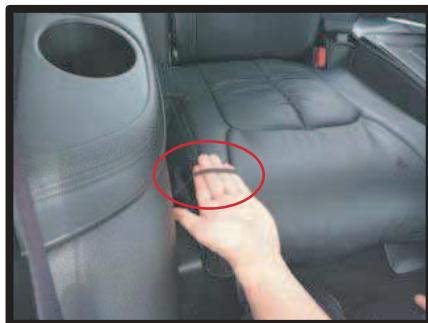
①カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④カバー前方にあるバックルと図③で引き出したベルトを固定します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤カバー両側面に付いているゴムに付属のS字フックを取り付け、シート裏側の金属部に引っ掛け固定します。



③入れ込んだ生地に付いているベルトを前側へ引き出します。



⑥カバーのラインを整え3列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

3列目背もたれ



① 3列目背もたれ背面の○印部分を外します。



④ シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



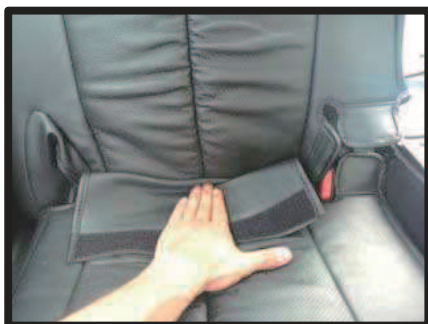
② ヘラ等でクリップを外します。



⑤ ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出した図です。取り出し方法は、6ページ⑤と同様です。



③ カバーをシートの窓側の背もたれの付け根（赤丸部）のラインに合わせて付け始めます。



⑥ 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑦側面下部の生地を背もたれとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑩側面のファスナーを閉じます。



⑧カバーの背面下と⑥で入れ込んだ生地をマジックテープで固定します。この際、13ページ①で外した生地をカバーの中に入れ込みます。



⑪リクライニングレバーのネジをドライバー等で緩め、カバーをシートとプラスチックの隙間に入れ込みます。



⑨カバーから取り出した背面のストラップをマジックテープで固定します。



⑫カバーのラインを整え3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取付けます。

1 列目ヘッドレスト



①カバーを半分程裏返し、ヘッドレストのラインに合わせます。



④両側にはみ出しているファスナーをヘッドレスト軸とカバーの隙間に入れ込みます。



②左右均等に生地を引き下げながらカバーをかぶせます。
無理な力をかけるとカバーが破れる恐れがありますので慎重に作業して下さい。



⑤ファスナーで固定したヘッドレストの裏側の図です。



③取り外したヘッドレストの裏側はファスナーで固定します。



⑥カバーのラインを整え1列目ヘッドレストの完成です。

2・3列目ヘッドレスト



①前側から引っ掛けるように矢印の方向へかぶせます。



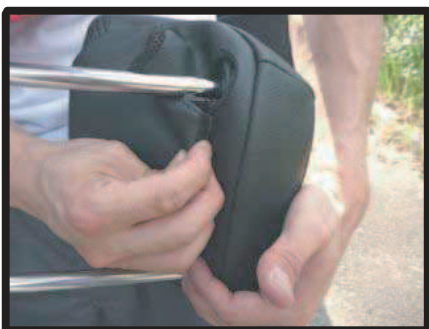
④プラスチックフックはカギ状の方に平らな形状の方を生地ごと巻き込みながら引っ掛けるように固定します。



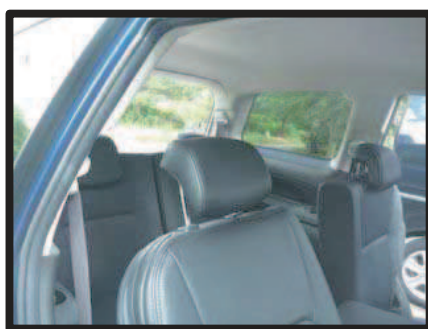
②左右均等に生地を引き下げながらカバーをかぶせます。



⑤プラスチックフックで固定したヘッドレストの裏側の図です。



③取り外したヘッドレストの裏側はプラスチックフックで固定します。

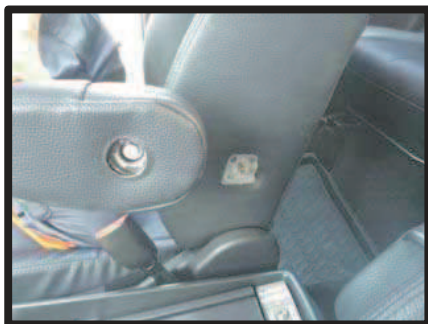


⑥カバーのラインを整え2列目ヘッドレストの完成です。
3列目も同様に取り付けます。

1 列目アームレストの外し方



①ヘラ等を使用し、アームレストのキャップを外します。



④アームレストを背もたれから外します。

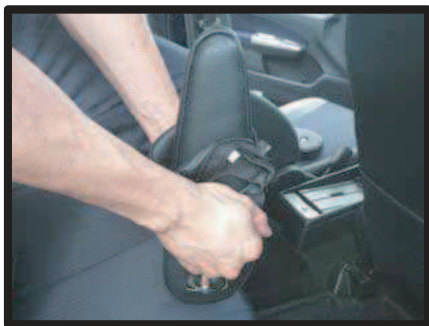


②キャップをアームレストから外します。



③ラチェットレンチ等でアームレストを外します。

1 列目アームレスト



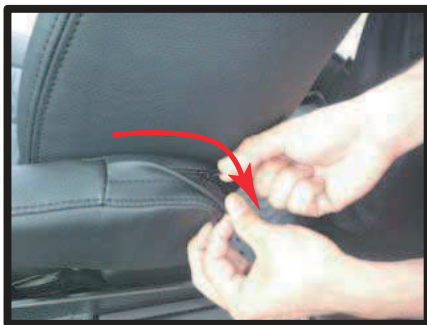
①カバーを図のように半分程裏返し、アームレスト先端までしっかりかぶせます。



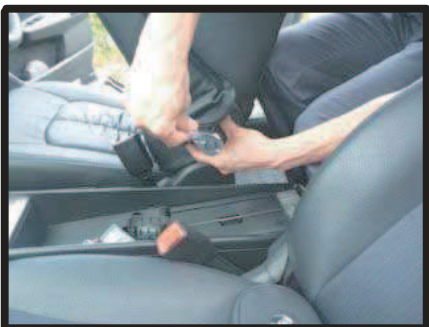
④アームレストのキャップを戻します。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。ファスナー部分を開きます。



⑤ファスナーを閉じます。



③アームレストの外し方の逆手順でアームレストを元に戻します。



⑥カバーのラインを整え1列目アームレストの完成です。

2列目アームレスト（ボックス付き）

※ボックスが付いていないアームレストは23・24ページをご覧ください。



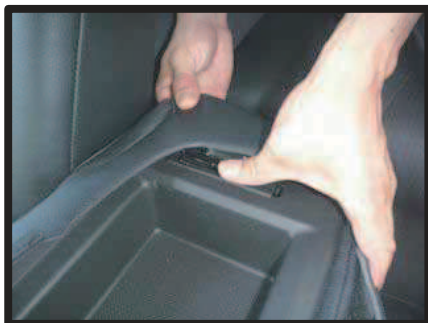
①アームレストのフタを開け、ドライバー等でネジを外します。



④カバーをラインに合わせて前からかぶせます。



②アームレストのフタの6箇所のネジも外します。



⑤カップホルダーのラインに合わせてカバーをかぶせます。



③ネジを外したアームレストのフタの図です。



⑥カバーを奥までかぶせた図です。



- ⑦アームレスト後側はプラスチックフックで固定します。
プラスチックフック固定方法：
14ページ図④を参考。



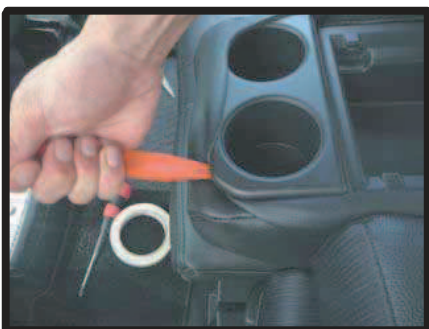
- ⑩カバー両側面に付いているプラスチック部品をヘラ等を使用し、谷折りに折り返し、プラスチック部分に入れ込みます。



- ⑧プラスチックフックで固定したアームレストの後側です。



- ⑪ヘラ等を使用し、後側面の生地をプラスチック部分に入れ込みます。



- ⑨カップホルダーのプラスチック部分にヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。



- ⑫アームレスト本体側の完成です。



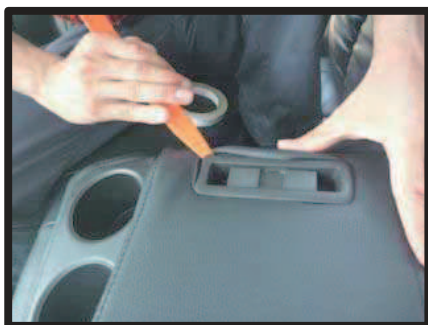
①カバーをアームレストのフタのラインに合わせながら、図のようにかぶせます。



④次の図⑤の作業で生地を入れ込みやすいようにネジを緩めます。



②アームレストのフタを裏返し、カバーの周りに両面テープを貼ります。
*両面テープはお客様自身でご用意下さい。



⑤生地をヘラ等を使用し、アームレストの取っ手部分のプラスチック部に入れ込みます。



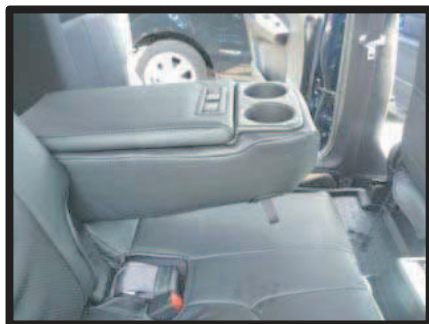
③両面テープで生地とアームレストのフタを固定します。



⑥図④で緩めたネジを閉めて、カバーのラインを整えアームレストのフタ側の完成です。



⑦ドライバー等で17ページ図①で外したネジを閉めます。



⑩カバーのラインを整え2列目アームレストの完成です。



⑧ドライバー等で⑩ページ図③で外したネジを閉めます。

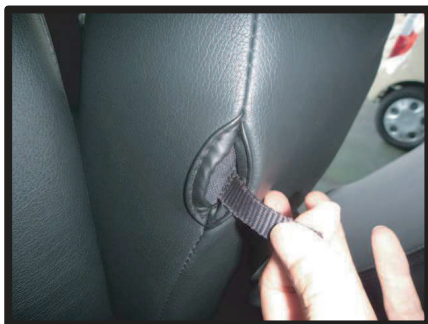


⑨アームレストのフタを元に戻します。

2列目アームレスト（ボックスなし）



①カバーをあらかじめ半分程裏返しておきます。



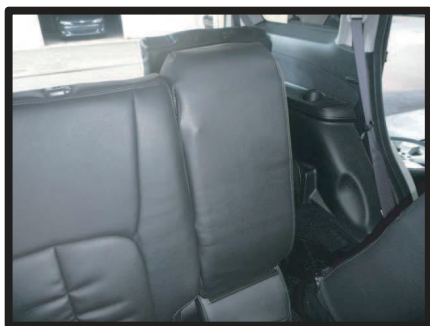
④カバー側面にある隙間から、リクライニングベルトを引き出します。



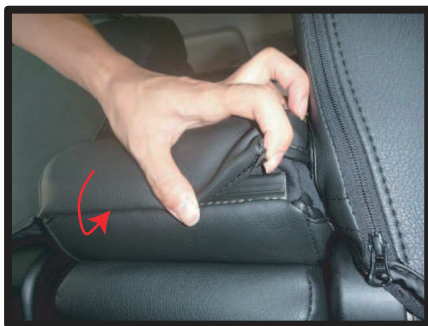
②カバーをカップホルダーの穴位置に注意しながらかぶせ、アームレストのラインに合わせます。



⑤アームレストを倒し、アームレスト付け根部分の固定用プラスチックを確認します。



③左右均等に生地を引き下げながらカバーをかぶせます。



⑥2列目ヘッドレストの固定方法は、16ページの④と同様に固定します。

完成図



⑦生地をヘラ等を使用し、カップホルダーのプラスチック部分の隙間に入れ込みます。



1列目



⑧生地に付いているプラスチックのバーをカップホルダーのプラスチックの隙間に入れ込み固定します。



2列目



⑨カバーのラインを整え2列目アームレストの完成です。



3列目

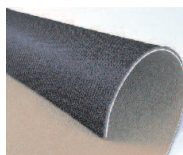


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。

